

# 紀の川

(紀の川では天候不良のため2008年度調査は中止となりました。  
このページでは昨年度(2007年度)データを紹介しています。)

紀の川は、奈良県から和歌山県へと流れ込み、和歌山市を通って紀伊水道に流れ込む河川です。上流(奈良県内)では吉野川と呼ばれています。

古くから奈良・和歌山の人々の歴史と暮らしを支えてきた川であり、川の名前がタイトルになった小説もあります。河口の干潟は、ハゼやカニのなかまをはじめ、多くの生き物たちのすみかになっています。



## 口畑橋上流

平成19年7月28日 / 参加人数50人

カワゲラ×2点  
ヒラタカゲロウ×2点  
サワガニ×1点  
きれいな水……5点

コオニヤンマ×1点  
スジエビ×1点  
少しきたない……2点



きれいな水



昨年(さくねん)は「きれいな水(きれいなみず)」にくらぶ生き物(もの)がたくさんみつかったね。

## 九度山橋

平成19年9月1日 / 参加人数44人

ヒラタカゲロウ×2点  
きれいな水……2点

オオシマトビケラ×2点  
コオニヤンマ×2点  
少しきたない……4点

ヒル×1点  
ミズムシ×1点  
きたない……2点



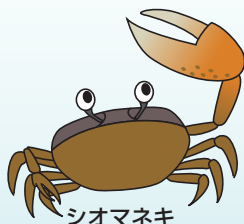
少しきたない



コオニヤンマ



きれいな水 少しきたない きたない 大変きたない



シオマネキ

干潟(ひがた)に巣穴(すく)を掘(ほ)って暮(く)らしているカニ(か)のなかまです。オス(お)は片方(ひとへ)の赤(あか)いハサミ(はさみ)を大(お)きく振(あ)り、メス(め)のカニ(か)を巣穴(すく)に招(まね)きます。紀(き)の川(がわ)の河口(がく)では、シオマネキ(しおまねき)をはじめ干潟(ひがた)の生き物(もの)がいっぱいみられます。

## 紀の川の水質の変化(過去10年間)

1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008



■: きれいな水 ■: 少しきたない ■: きたない ■: 大変きたない